



いざというときにどうする？

多様性に配慮した災害対応

災害時の困り事や不安は、人それぞれの立場で異なります。
性別・年齢・心身の状況や生活背景など、互いの違いを認めあう
「多様性」の視点を取り入れた防災・減災を学び、
誰もが安心できる避難所について考えます。

避難 場所



【日時】 9月26日(火) 10時30分~12時

【講師】 斉藤 容子 さん (関西国際大学 客員教授)

(講師紹介) CODE 海外災害援助市民センターでの国際的な災害復興支援活動を経て、国連地域開発センターや関西学院大学災害復興制度研究所などでの研究職を歴任。特にジェンダー(社会的性差異)の視点での防災施策や、地域社会で取り組むコミュニティ防災事業の研究・調査・講演・論評など、防災減災社会の構築に向けて幅広く活躍されています。

【場所】 東公民館 第二講座室

【定員】 25名 【参加費】 無料

【申し込み】 8月28日(月)より受付開始。来館または電話にてお申し込みください。

※ いただいた個人情報はこの講座のみで使用し、他の目的には利用いたしません。

※ 基本的な感染予防対策にご協力ください。

<申込み・問い合わせ先>

岡山市立東公民館 岡山市中区高屋 344-1 (電話/FAX 271-1911)
開館時間 平日 9:30~21:00 日曜~17:00 (祝・水曜休館)